

(2) 流れの状況

流れの状況は、「第6章 6.5.2.2海域」に後述した。

(3) 気象の状況

気象の状況は、事業実施区域周辺の季節風の状況を把握するため、季節風の影響を大きく受ける夏季と冬季について整理した。風観測データの検討に使用したデータを以下に示し、観測地点の情報を表-6.5.1.2(5)に示す。

- ・事業実施区域における風観測結果(2000年12月～2001年11月)
- ・石垣島地方気象台における風観測結果(2000年12月～2001年11月)
- ・石垣島地方気象台における風観測結果(1998年度～2002年度)

表-6.5.1.2(5) 石垣島地方気象台及び事業実施区域の風観測位置の情報

項目	石垣島地方気象台	事業実施区域
標高	5.7m	51.6m
設置高	22.1m	12.0m

事業実施区域と石垣島地方気象台の風速の相関を図-6.5.1.2(6)に示す。夏季及び冬季のそれぞれで正の相関関係がみられ、石垣島地方気象台の風速にくらべて事業実施区域における風速の方がやや大きい傾向がみられた。

風向の出現頻度を図-6.5.1.2(7)に示す。夏季の卓越風向は、両地点ともに南となっていた。冬季の卓越風向は、事業実施区域で東北東、石垣島地方気象台で北北東となっていた。

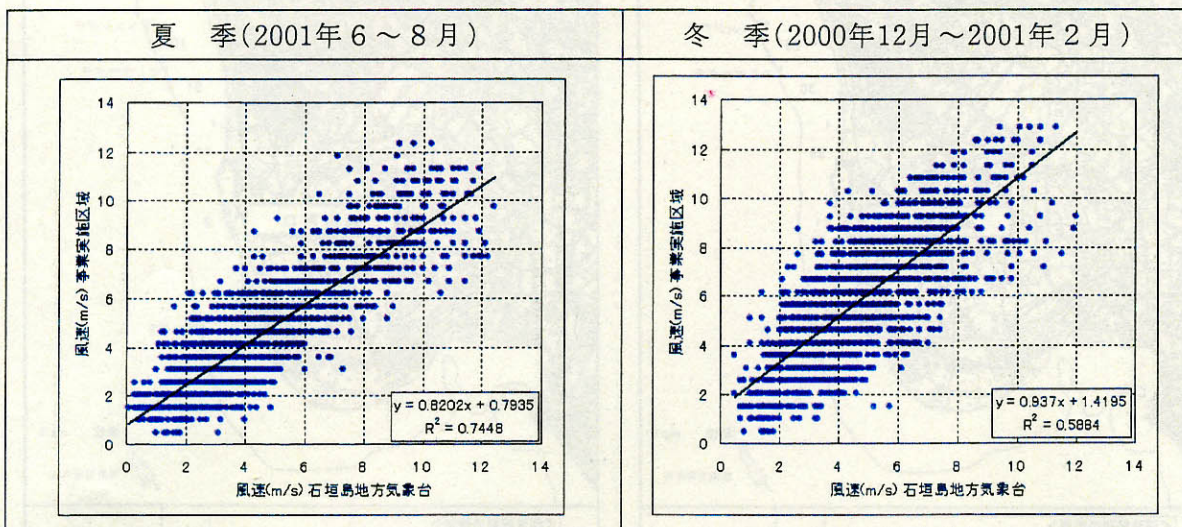


図-6.5.1.2(6) 風速の相関